

会 報 <<第451号>>

次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会



令和5年7月1日

目 次

I 第511回月例会

「ブラジルの現状と交流の歴史」

兵庫県国際交流協会次長（元兵庫県ブラジル事務所長）永田 展之 氏 ……2頁～6頁

II 施策紹介

「神戸駅前広場再整備について」

神戸市建設局駅前魅力創造課 ……7頁～8頁

III 第165回研修交流会 ……9頁

IV お知らせ 行事予定、編集後記 ……9頁

V 広報コーナー 兵庫県住宅再建共済制度 ……10頁



I 第511回月例会

「ブラジルの現状と交流の歴史」

兵庫県国際交流協会次長（元兵庫県ブルジル事務所長）

永田 展之 氏



【会 長 挨拶】



皆さん こんにちは。

6月初日の大変忙しい日にもかかわらず、本日の月例会には講師の永田様を始め、多数の会員ご参加いただきありがとうございます。

また、5月11日に開催しました定時総会並びに会員交流会には、多くのご来賓の皆さまや会員の皆さまにご参加頂き、盛会裏に終えることが出来たことを心から感謝申し上げます。有難うございました。

また、当日は、新型コロナ感染症の法的位置けが5月8日に2類から5類に移行した直後での開催で、長かったコロナ禍での自粛もやっと終わりお陰様で当会の会員交流会らしく、4年ぶりに楽しい一時を過ごすことが出来ました。

そして、本日の月例会からは、従来のように出席者みんなで食事を楽しんだ後、ご講演を拝聴する月例会にさせていただきました。時間の許す限り情報交換をして過ごして頂ければと思います。

当会の理念は「ヒューマンネットワークを築く」ことであり、これからも月例会を始め、それぞれの事業を通して会員交流がますます深まることを願っています。

さて、本日は元兵庫県ブルジル事務所長の永田展之様をお招きし「ブラジルの現状と交流の歴史」についてご講演をお願いしています。

私自身ブラジルとの接点は全く無く、勿論行ったこともありません。浅はかな知識としては、サッカーを国技とするサッカー大国であること。流域面積が最大の大河アマゾン川を有する事。

また、日本との関わりは深く、20世紀初頭には神戸港から多くの日本人が遠くブラジルに海外移民し、新天地で農業分野に活躍してきた歴史。

そして、先般のG7広島サミットでは、グローバル・サウスのリーダーとしてブラジルのルーラ大統領が会議に参加されたことで、大統領のお名前を知った程度であります。

想像するに、当初、移民された方々の見知らぬ大地での生活は、大変なご苦労の中から「ヒューマンネットワークを築く」行動があったからこそ今日の繁栄に繋がったのではと思います。

そして、現在は多くの日系人がブラジル経済を担っていると見聞しますが、本日のご講演で興味深く学ばせて頂きたいと思います。

それでは永田先生ご講演を宜しく願います。



(会場風景)

【講演内容】



兵庫県国際交流協会の永田です。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

昔から兵庫県は大変ブラジルとは関係が深い土地であり、最初のブラジル移民船「笠戸丸」が、1908年に神戸港からブラジルへと出港しました。

また、兵庫県とパラナ州は友好提携を締結しており、姫路市はクリチバ、西宮市がロンドリーナ、加古川市がマリンガ、淡路市とパラナグアとパラナ州内に姉妹都市があります。さらに神戸市はリオデジャネイロと姉妹都市であり、数多くの姉妹都市関係がブラジルにあります。



(兵庫県との島都市交流)

日本人にとってブラジルと言えば、サッカー、カーニバル、ファヴェーラ（貧民街）などが有名だと思います。

まず、サッカーですが、私が赴任した2018年にワールドカップ・ロシア大会が開催され、街中の人々がブラジルチームのユニフォーム姿と、ブラジルチームのカナリア色に染められていました。

ワールドカップ期間中、ブラジルチームの試合がある時間帯の半日は、全ての公官庁、銀行、商店街も閉まります。国民全員で応援するのが当たり前の世界でした。また、地元日系企業でもブラジルの試合があると、社員全員を自社の食堂などに集め、食べ物、飲料などを提供して一緒に応援

されます。企業幹部は、「仕事を命じると誰も出勤してこないの、試合中は仕事を止めて一緒にブラジルチームを応援する一体感の方が重要です。もちろん試合が終われば切り替えてもらいますが」と、笑顔で応えられます。

カーニバルと聞くと何か馬鹿騒ぎのような印象をお持ちの方も多と思います。アフロ・アフリカ文化の影響を受けており、日本語では「謝肉祭」と訳されますが「肉よさらば」との意味で、元々はイースターに向けての禁欲期間前の4日間を目一杯楽しむことです。アフリカ奴隷がこの期間中に解放され弾けていたのが最初でした。

中でも最も有名なりオのカーニバルに出場でき1部リーグは12チーム。その下に2部15チーム、3部とあり、1チームは3,500人です。

カーニバルでは2部、1部の順にそれぞれ2日間ずつ技量やその年のテーマに沿った内容かなどが採点され、優勝を競います。優勝賞金は3～5億円程度にもなり、高額賞金をかけた正に真剣勝負が行われています。

また、文化面では女性の美意識も日本とは大きく異なります。日本では美白、肌の露出を控えめにされ、水着ではお尻を隠されます。一方、ブラジルでは肌の露出が当たり前で、さらに週末に海岸で肌を焼くこともステイタスシンボルであり、一般的です。また大きな「おしり」は女性美のシンボルとなっており、毎年、ミス・ブンプンコンテストとして、地方大会予選から全国大会まで行われ、ブラジルチャンピオンが選ばれます。ブラジル人女性は、自分がイケてる女性と自身満々であり、若いも若きもパーティーや公式な場でミニスカートを颯爽と履きこなされています。

ファヴェーラはブラジルの貧民街を指しますが、1800年代、リオデジャネイロでの反乱を鎮圧するために集められた地方軍人たちが、終戦後も公共の土地に住み着き、そこに自生していた草の名前からファヴェーラと呼ばれました。そこに奴隷解放や都市の近代化による貧しい労働者が住み着き、行政支援が届かず無法地帯化していきました。

リオデジャネイロの丘に立つ両手を広げた巨大なキリスト像のちょうど背中側の斜面地にあり、「神さへ背を向けた人々」とも言われています。

私が駐在中した事務所の近くにも大きなファヴェーラはありましたが、コロナ禍の時には、州知事婦人の依頼を受けて、食べ物やガスコンロなど必要な物の寄附を行いました。こうした機会に直接話を伺うと、警察に踏み込まれて麻薬を摘発

されることを恐れた組織の幹部らは「近くで恐喝や泥棒をするな」と指示しているとのことで、意外と治安は良かったという印象があります。

身近なブラジルの農産物の紹介		
主な輸入農産物	国内シェア	輸入シェア
コーヒー豆	約3割	1位(約3割)
鶏肉	約3割	1位(約7割)
オレンジ果汁	約7割	1位(約7割)
トウモロコシ	約2割	2位(約2割)

参照: 財務省貿易統計

(ブラジルの農産品)

今、日本では卵の価格が上昇し、品不足が報道されていますが、ブラジルから大量の卵が輸入されているをご存知ですか。ブラジルは世界最大の鶏卵輸出国であり、鳥インフルエンザも発生しておらず、鳥インフルエンザに感染した世界中から注文が殺到しています。また、鶏肉の国内流通量の3割はブラジル産であり、オレンジ・ジュースは、日本市場を席巻しています。さらに、大豆、トウモロコシも大量に輸入され、外食産業で人気の鶏唐揚げは安いブラジル産が中心です。

そして、コーヒー豆はブラジルが南緯 25 度、北緯 25 度というコーヒーベルトに位置し、寒暖差が大きい標高の高い広大な平野で生産され、苦みと酸味のバランスの取れたコーヒー豆として、150 年間、世界一の産地として君臨しています。

コーヒーの生産と日系人との関係は深く、日系の方々の大活躍がコーヒー生産国を支えています。その当時(1908 年)の状況は NHK の朝ドラ「おしん」にも描かれていました。

ここで少しブラジル日本移民の話をさせていただきます。ブラジルは 1500 年にポルトガルの植民地として、他の南米諸国とは違った歴史を歩むこととなります。

ブラジルの農業などの産業は、現地のインディオの人たちをサトウキビ栽培に使役することで始まりましたが、ヨーロッパから持ち込んだ伝染病のため、約 250 万人が亡くなり、ついでアフリカからの奴隷を使うようになりました。しかしアメリカの奴隷解放宣言の流れの中、半世紀後の 1888 年に奴隷を解放。労働者の確保が難しくなり、ブラジル政府は日本移民の受入れを許可。当時、アメリカでは日露戦争後に反日意識が高まり、日本移民受入が禁止。日本政府からの移民奨励もあり、ブラジル日本移民が多くなっていきました。

当時、日本移民は清潔で規律正しいと賞賛され、好意的にブラジル社会に受け入れられました。その厳しい自然環境、社会環境の中でも子弟の教育を大切され、大変な苦労を重ねながら分野で成功者を多数輩出し、社会の中で重要な位置を占め、「日本人は信頼できる」と社会的信用を得ました。

しかし、第 2 次世界大戦時にブラジルは連合国側であり、公的な場所での日本語使用や日本語新聞が禁止され、日本の敗戦を信じない「勝ち組」と敗戦を信じる「負け組」に分かれ、死者が出るほど 10 年に及ぶ激しい争いが起こりました。



(ブラジルへの移民)

冒頭にお話ししましたように日本とブラジルは兵庫県を始め、数多くの都市と姉妹提携にあります。兵庫県では 10 年に 1 回程度訪問団を派遣するなどの交流を行う予定になっています。2020 年に 50 周年を迎えましたがコロナ禍で派遣団は中止され、次は 2030 年です。

私が兵庫県ブラジル事務所で活動していた際は、ブラジルとの文化的交流、農業研修の受入、青年交流、企業間の橋渡し、日本酒など地場産品の販路拡大などに取り組みました。

日本酒では白鹿、白鶴のブランドが非常に強く、海苔などの地場産品のプロモーションなども積極的にを行い、私が現地で活動している頃には兵庫県の地酒シェアが 70% を超える状況でした。

また、パラナ州から要望を受けた「道の駅」や「イチゴ栽培の技術指導」にも専門家によるセミナーの調整を行いました。道の駅はまだブラジルには存在しません。また、ブラジルではイチゴの販売が盛んですが、イチゴの苗は自国生産ができず、アルゼンチンからの全量輸入に頼っており、味も酸っぱいです。道の駅の紹介や、兵庫県のイチゴ栽培の技術紹介などは、高く評価されました。



(兵庫県とパラナ州との経済交流)



(兵庫県と姉妹交流都市との交流)

次にブラジルの住宅事情ですが、地震が無い
ため、鉄筋コンクリート造ではなく、レンガ造り
が主流です。また、土足が原則で、床材にはタイ
ルなどが使われています。

キッチン、御影石が多く使われていますが、
日本に比べてシンクが狭く使いにくい。というの
もブラジルではお手伝いさん文化があり、キッ
チンの利便性が自覚されていないようです。その
ため、キッチンの奥には、お手伝いさん専用のシャ
ワーやトイレ付きの家も多いです。

家のランクは、個室毎にシャワーやトイレが
ついているかどうか、ひとつの目安になります。
5部屋に5つのトイレ・シャワー付きなどです。

バーベキューグリルも標準装備で、来客をも
てなします。これは主に男性の仕事です。奥様が
サラダをお客様に提供している時、男性は大汗を
かきながら肉の塊などを焼くのが、接遇の基本で
す。

昨年の大統領選挙では僅差で勝利したルーラ
大統領が今年1月から3度目の政権を開始しまし
た。

ルーラ大統領は、12歳で学校をやめて靴磨き
の仕事をしたのを振り出しに、自動車系の労働
組合に入り、頭角を現しました。その後、労働党

(左派政党)を立ち上げ、国内最大の政党にした
やり手として知られています。労働党のシンボル
カラーは赤色です。北部・北東部の貧困者から支
持を受け、南部の産業地域は不支持です。貧困者
対策と BRICs 内での世界最大生産量の大豆をは
じめとする農産物貿易や資源外交が柱であり、ア
メリカとは距離を置く政策として知られています。

南米には左派政権が多く誕生し、左(赤)化
するピンク・タイド(潮)と呼ばれています。特
徴的な政策は、資源ナショナリズムです。少数民
族の保護を掲げて開発を制限し、自国資源を国家
のもとでの管理をしたがる傾向にあるので、外国
資本の排除や外国との共同事業の国有化を行いま
す。

そのため、外国企業からの技術提供不足、資
源採掘量の減、供給不足からの価格上昇、世界の
資源供給が滞り、さらなる価格上昇など悪循環に
陥ることが不安視されています。

資源ナショナリズムは、世界的な資源循環を
悪化させる傾向があり、世界的需要が高まるレ
ア・メタルを資源に持つピンク・タイドの広がり
に世界的な注目が集まっています。



(ブラジル ルーラ大統領)

最後に、ブラジルの熱帯雨林のことをお話し
します。熱帯雨林地域の奥地に少数民族のビラハ
ンという原住民が住んでおり、ここで言語学者エ
ベレット教授は 30 年間に渡る調査を行いました。

アマゾンの熱帯雨林自体は5層構造になっ
ているといわれています。(日本では富士の樹海で
2層構造です)5層構造では50メートルの高さ
(20階建ての建物相当)にもなり、光は5%程
度以下しか地上に届かない状況です。

このため地上では、朝昼晩さえ分からない暗
い闇の世界です。そこには一日の時間的観念も無
く、視界も狭く遠近感も無い世界です。探検家の
スタンレーは、アマゾンの熱帯雨林の探検を「ま
るで地下牢のようだ」と評しました。

そのため、原住民は、自分が見たものしか信
じないので、人の噂話など全く関心がありません。

腹が減ったら寝る。狩はするが、好きに食べて保存食は残さない。家族の死や過去も振り返りません。時間的概念が壊されると、将来の不安はなくなり、今を楽しみます。原住民に精神疾患者はおらず、ストレスフリーです。幸福度を判定したら現代人からは信じられないくらい高い幸福度を示したとエベレット教授が報告されています。

現代のストレス社会に生きる我々も日々の生活のなかで、人生を楽しむヒントなど、考えさせられることも多いのではないのでしょうか。



(熱帯雨林の断面図)

これからは、一杯のコーヒーを飲まれる時に、珈琲の物語や日系移民のご苦労などを思い出していただいたら、一杯のコーヒーの味わいがより深まることと思います。今後、ブラジルのニュースを耳にされた際は、今日お話しした内容が参考になればと願っています。

本日はありがとうございました。

【お礼 出野上副会長】

本日は永田様よりブラジルの今について、ご講演をいただきました。大変ありがとうございました。

正直言って、ブラジルについてはサッカーとリオのカーニバル、アマゾンぐらいしか思いつきませんでした。今日のお話を聞いて固有の食や文化、自然、産業の他、さらに日本とのつながり、交流と多岐にわたることを教えていただきました。

ブラジルのコーヒーが有名なこと、移民の方々が神戸港から出港したことなどを思い出し、兵庫県との関係を再確認させていただきました。

これからは、ニュースなどでブラジルのことを聞けば、今日のご講演により、違った気持ちで耳や目を傾けていけるのではないかと思います。

本日はありがとうございました。



(会場風景)

II 施策紹介

「神戸駅前広場再整備について」

神戸市建設局駅前魅力創造課



1. 背景と目的

神戸駅は、1874年（明治7年）に、国内2番目の鉄道である大阪駅～神戸駅間の路線の終着駅として開業しました。現在の駅舎は、1930年（昭和5年）、三代目駅舎として開業し、その後も、周辺ではデュオこうべや神戸ハーバーランドが開業するなど、観光・商業・居住等の複合的な機能を支える、神戸を代表する駅の1つとなっています。

このように、歴史と文化が息づくエリアにもかかわらず、現在の神戸駅周辺は神戸の中心地としての活気やにぎわいが十分でないといった課題があります。

このような状況に対し神戸市では、令和元年度からまちの質・暮らしの質を一層高めることで、都市ブランドの向上と人口誘引につなげるプロジェクト「リノベーション・神戸」をスタートし、神戸駅を対象駅の一つとして位置づけ、2021年に「神戸駅前広場再整備基本計画」を策定しました。神戸駅前広場を再整備することで、周辺エリアへの波及効果を生み出し、地域全体の価値、魅力をさらに高め、活性化につなげていきます。

【再整備の目指すべき方向性】

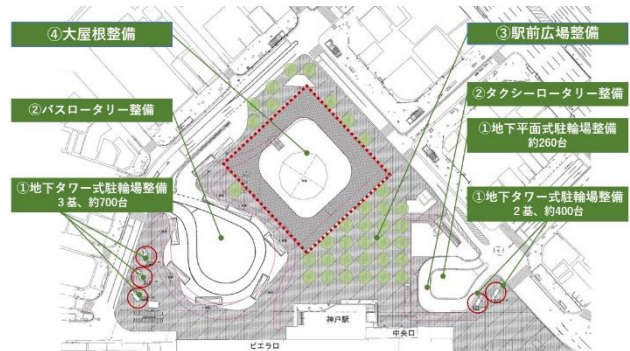
- ①高質で風格のある景観整備
- ②スムーズかつ安全・安心な交通機能整備
- ③周辺地区への回遊拠点としての整備
- ④“人”中心の広場の管理運営

2. 再整備の概要

地下駐輪場の整備やバスロータリー及びタクシーロータリーの再編により創出した空間を、人のための広場として再整備します。

地下街の吹抜空間を覆う大屋根は、木材を使用した新たな大屋根に架け替え、落ち着きがあり、温かみのある空間を創出します。

地域のシンボルである「湊川神社」や1930年に開業した歴史ある「JR神戸駅舎（三代目）」など、周辺のまちと調和の取れたデザインとすることで、神戸の名を冠するにふさわしく、高質で風格のある広場景観を構築します。



【再整備計画図】



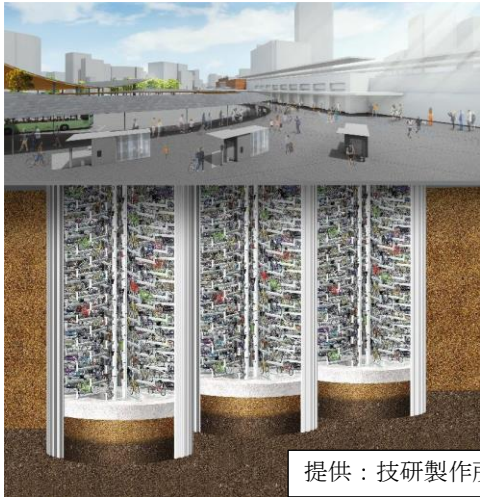
【再整備イメージ（鳥瞰パース）】

3. 再整備の具体的な内容について

①地下駐輪場

広場空間の多くを占め、駅周辺に点在している駐輪場を広場の地下に集約し、入出庫がスムーズな「地下タワー式駐輪場（5基 | 約1100台）」を市内で初めて整備します。駐輪場不足の解消や広場出入口に近い場所への再配置により、利用者の利便性向上を図るとともに、広場空間の有効活用を図ります。

- ・地下タワー式駐輪場（5基約1,100台を収容）
- ・地下平面式駐輪場（約260台を収容）



提供：技研製作所

【地下タワー式駐輪場の整備イメージ】

②バスロータリー・タクシーロータリー

現状のロータリー機能は維持したままコンパクトに再編します。現在のバスロータリーは駅からの見通しが悪くアクセスもしにくいいため、駅出入口の近くに再配置することで、利用者の分かりやすさと利便性の向上を図るとともに、スムーズかつ安全・安心なロータリーとします。

③駅前広場

地下駐輪場の整備、ロータリー再編により創出した空間を人のための広場空間として再整備します。高質で美しさを備えた広场景観を演出するとともに、憩いやくつろぎのスペースとしても整備します。

基本計画策定後は、広場の使い方や運用方法等について検討するため、地元団体・交通事業者等で構成する「神戸駅前広場の使い方を考える会」を定期的で開催しています。周辺のまちへの回遊性も向上するよう、今後の詳細検討において分かりやすいサイン計画等についても検討していきます。



【駅前広場（駅中央口からの眺望）】

④大屋根整備

地下街の吹き抜け空間を覆う現在の大屋根は、周囲への見通しが悪く、動線上の支障ともなっていることから新たに架け替えます。

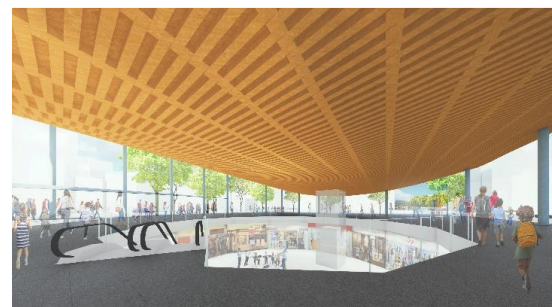
新たな大屋根は積極的に木材を活用することで、落ち着きがあり温かみのある空間を創出するとともに、曲線屋根の採用により、軒裏の木材が見える構造とし、地域のシンボルである「湊川神社」や歴史ある「JR神戸駅舎」など、周辺と調和したデザインとします。



【大屋根（湊川神社方面からの眺望）】



【大屋根軒下から湊川神社方面の眺望】



【大屋根の内部空間】

4. 事業スケジュール

事業は、段階的に整備を進めていきます。まずは2026年春を目途に、地上の駐輪場を地下に集約します。生まれたスペースを活用し、バス・タクシーロータリーを再編し、大屋根のリニューアルを経て2030年度の全面リニューアルを目指します。

Ⅲ 第165回研修交流会の開催

初夏の涼しい天気のもと、第165回研修交流会が
17名方々の参加により開催されました。

と き： 令和5年6月8日（木）

場 所： 城山カントリークラブ

成 績

優 勝 柚田 健一 氏 (株) 森長組

準優勝 藤田 宜久 氏 (株) 森長組

3 位 前川 真一郎氏 (株) 前川建設

城山賞（当月賞）

矢間 照人 氏 (株) 新井組

B・B賞 佐川 圭 氏 (株) 創建設計事務所

ドラコン賞 柚田 健一 氏 (株) 森長組

ニアピン賞 矢間 照人 氏 (株) 新井組



宮崎 健一 氏 (株) 宮崎建設

藤田 宜久 氏 (株) 森長組

Ⅳ お知らせ

○行事予定

1 月例会

日時：令和5年7月6日（木）

12:00～14:00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

内容：「人を育てる体験活動」

講師：(一財) 野外活動協会

理事長 清水 勲夫 氏

2 事業推進委員会

日時：令和5年8月10日（木）

17:00～19:00

場所：神戸 老房

内容：

(講演)

演題：トルコ大地震現地報告

講師：TC 神鋼不動産 常任顧問

出野上 聡 氏 (当会副会長)

(会議)

- ・令和5年度事業執行状況
- ・その他

3 月例会

日時：令和5年9月7日（木）

12:00～14:00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

内容：「SDGsの世界」

講師：兵庫県環境創造協会

常務理事 小塩 聡 氏

事務局：吉本義幸、石井滝実子
電話：078-996-2851
FAX：078-996-2852
Email：archit-k@axel.ocn.ne.jp



安心をカタチに
兵庫県住宅再建 共済制度
フェニックス共済



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」

今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら
 豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した
 住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ!**

県内に住宅(戸建て・マンションなど)をお持ちの方に

県内の住宅(借家含む)にお住まいの方に

住宅再建共済	一部損壊特約	家財再建共済
年額 5,000円 で 再建、補修時等に 最大 600万円 給付! ※半壊(損害割合 20%)以上	年額 500円 で 補修時等に 25万円 給付! ※損害割合10%以上20%未満	単独加入 年額 1,500円 で 住宅とセット加入の場合 年額 1,000円 で 購入・修復時に 最大 50万円 給付! ※床上浸水・半壊以上

※ 住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「り災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400** (平日9:00~17:00)
 FAX: 078-362-4082

E-mail jutakukyosaikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 *加入申込書はダウンロードできます*



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!